

# あおぞらひろばで あそぼう

秋晴れの中、いっぱい遊んだ「あおぞらひろば」も、いよいよ残すところあとわずか。スライム作りは引き続き大人気。砂場では「とい」の登場で、砂をいっぱい貯めて水で一気に流す遊びが流行しました。「とい」を築山に持って行って遊ぶ子も。そして、すべり台ではなんと、3mはある大きな「ペットボトルの道」に乗って皆で一緒に滑って遊びました！いっぱい遊んで、いろんなことに挑戦して、あ～楽しかった！



あいかわらずの大人気、色水・スライムコーナー！

やぐらの上から遠くまで、えいっ！



余裕の立ちこぎ！



何回も、リピートしちゃう、ゆらゆらね



液を作って… とんでけ、シャボン玉！



二人なかよくぞうさんじょうろ



待望の塩島博士！



バケツの水で、砂を流すぞ！



水を運んで、上から流すぞ！！



こんなところにチーター発見！



プリンカップに砂を詰めて…



駆け上がって、帽子をお届け！



持ち上げて、みんなで滑ると、いいきもち



## 「設定遊び」について

前回の遊び場ニュース(裏面)では、「遊び場での子どもたちの学び」について取り上げました。第2回となる今回は、「設定遊び」についてご説明いたします。

### 「設定遊び」と「自由遊び」

遊びの時間中、突然音楽が鳴って、「博士」の格好をした大人(と時々一緒にやりたい子ども)が「〇〇遊び」を始めるよー!!」と言って皆を集めて一斉に遊びを始めることがあります。このような、大人が主導して皆で行う遊びを本校では「設定遊び」、それ以外の子どもがそれぞれに自分の好きな遊びをすることを「自由遊び」と呼んでいます

### 2つの「設定遊び」

「設定遊び」には以下のように2つの種類があります。



授業の前のビデオ視聴



授業中にスポット的に集まって行う遊び

### 設定遊びの意義

#### ①遊びのお手本

授業の前にビデオを見たり、博士が出てきたり、みんなで一緒に行ったりして、子どもの「やってみたい!」という思いを引き出しつつ、「こういうふうに遊んでほしい」という意図をもちこむことができる。



「スライム」の作り方…粉と色水を混ぜて…

#### ②子どもの「チャレンジ」を後押し

みんなで集まって行う設定遊びでは、「ちょっと難しくても、みんなの前ならやってみようかな…」という子どもの背中を後押しできる。

ドキドキするけど、すべてみよう…!



そんなわけで子どもたちは、設定遊びから遊びのヒントを得たり、背中を押してもらったりしながら、今日も楽しく遊びました～ではまた、遊び場ニュース(裏面)Vol.3で! ばいば～い

